

3.11被災地交流会

～防災アニメを通じて～



東日本大震災から11年目の3月11日、西宮市立浜脇公民館にて「3.11被災地交流会 ～防災アニメを通じて～」を開催しました。当日、西宮市にお住まいの親子さんは浜脇公民館において、また、震災後からお付き合いが続いている岩手県野田村の野田村役場や野田村保育所の皆さまにはZoomを利用したオンライン形式で交流会にご参加いただきました。

多くの皆さまからご支援をいただき、無事目標金額に到達した「クラウドファンディング」。お陰さまで「防災アニメももたろう」全3話が完成し（※YouTubeにて配信中）、その披露会も兼ねさせていただきました。西宮会場で参加してくれたお子さんは2～10歳の8名ほど。全3話を最後まで鑑賞してくれました。アニメ視聴後に野田村の皆さまから震災当時の体験談をお聞きすることで、防災意識の大切さを共有する貴重な機会になったのではないかと思います。今後もし災害が起こった際には、この防災アニメを思い出し、お役に立つことができればと願っています。



西宮会場で防災アニメを見る親子さん

ご参加くださった西宮の親子さん、野田村の皆さま、どうもありがとうございました。そして、クラウドファンディングにご支援くださいました皆さまに改めまして御礼申し上げます。



オンラインで参加くださった野田村の皆さま



毎日新聞と神戸新聞に掲載されました

- c o n t e n t s -

- P 1 3.11被災地交流会、防災アニメももたろう完成披露会
- P 2 Vision 117/NVNAD「まちごと防災」webセミナー／親子でわがまち探検隊
- P 3 防災ウォーキングお楽しみ会／子ども防災クラブ/COCOROPE/Nうごき
- P 4 Nごよみ／会員・寄付者・募金者のみなさま／編集後記

Vision 117

今年も岩手県野田村を訪問し、追悼行事に参加して参りました。夏休みに野田村で学んだ（といひましてもオンライン授業）大阪大学の学生さんも数人同行しました。しかし、新型コロナウイルス感染症に対して厳しく対応しなければなりませんのでとても奇妙な訪問にならざるをえませんでした。

まず、前日の3月10日は、野田村ではなく、八戸市内のホテルに泊まり、ホテルの個室から出ないようにしました。翌日、追悼式典のため野田村を訪問しました。式典でお目にかかった村民の皆さんとも、お互いに近づかないで、そっと声を掛け合うという程度の交流となりました。そして、式典が終わるとすぐに村を離れて二戸経由で仙台へと向かいました。

野田村の方々にご迷惑をおかけしたくないという気持ちからこのようにさせて頂いたのですが、もしこれ

だけであれば、お互いに何とも歯がゆい交流になるどころでした。何も現地に行かなくてもいいのではないかとされるかもしれません。

しかし、そこは、長年お世話になっている野田村の皆さんです。工夫して、本当にありがたい場を作ってくださいました。八戸のホテルに到着しますと、私たちの各部屋に野田村からプレゼントが届いていました。野田村の特産品です。夕方には、それらを頂きながらホテルの個室と野田村の方々とをオンラインで結び、画面上での交流が始まりました。

結局、画面上での交流なら関西にいても同じではないと言われるかもしれません。しかし、距離をとらなければならない中で、お互いに寄り添おうとする。そのことが大切なのだとお互いに改めてしっかりと感じられる時間となりました。それはNVNADがこれまで一番大切にしてきたことでもありました。11年目の3月11日はまた忘れられない日となりました。

(理事長 渥美公秀)

NVNAD

「まちごと防災」webセミナー

2月27日(日)、第6回NVNAD「まちごと防災」webセミナーを開催しました。今回は当団体副理事長の檜垣龍樹が「ご近所の底力～防災で耕す自治会・町内活動～」をテーマに、災害時には、個々の力だけでなく地域が住民と一緒に防災に向けて活動することの重要性や現在の自治会の課題について講演を行いました。また当日は、自治会で活動されている方や学生さんにもセミナーにご参加いただき、今後の地域防災の課題について意見交換をしました。

今後もこのような機会を設け、多くの皆さまと防災について共有できる活動を続けてまいります。



親子でわがまち探検隊

3月5日(土)、西宮市の高木公園にて「親子でわがまち探検隊」が開催されました。自分たちが住む町の公園にある防災倉庫や緊急貯水槽などを再確認し、場所の確認や使用方法を体験してもらうことで、災害発生時にその体験を生かそうという啓発行事です。

防災倉庫内の資機材の紹介や体験と、マンホールを利用した緊急時トイレ場所と使用方法の確認、そして、NVNADの進行により参加者全員で防災クイズにチャレンジしていただきました。例年であれば、最後に非常食（アルファ化米）を体験試食するのですが、コロナ対策として今年は皆さんに持ち帰ってもらい、自宅で試食していただくことにしました。今回も100名ほどの参加があり、地域における防災への関心の高さを実感しました。いざという時は勿論こない方がいいのですが、備えを大切にする事の重要性を改めて教えていただきました。土井さまをはじめ高木地区の皆さま、ご協力ありがとうございました。



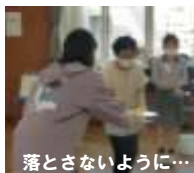
防災ウォーキングお楽しみ会

4月16日(土)、阪急南千里駅近くの千里南公園にて「防災ウォーキングお楽しみ会」(大阪大学災害ボランティアラボ&大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター共催)を実施しました。千里南公園の周遊コースでウォーキングを楽しみながら、「食べ物」にまつわるクイズに参加者全員で挑戦しました。お子さんには難しい内容もありましたが、和気あいあいと楽しんでいただけたのではないかと思います。今後も地域にお住まいの方を巻き込んでいきたいと考えています。当日ご協力くださった皆さま、どうもありがとうございました。



子ども防災クラブ

3月5日(土)、高木公民館にて令和3度最後の子ども防災クラブの活動を行いました。今回のプログラムは、牛乳パックを使用した「災害時に役立つ笛づくり」と、火災時のバケツリレーをイメージした「ピンポン玉受け渡しリレー」です。学生リーダーさんに講師になってもらい、まずは笛づくりに取り組みました。2cm四方という小さい笛づくりに、みんな真剣です。ピーと鳴り響いた時には、思わず「やった〜」と声が出ました。次の受け渡しリレーはチーム対抗戦。うちわでピンポン玉を運ぶという初めての企画に大いに盛り上がりました。時間切れで防災クイズはできませんでしたが、来年度はまたみんなで取り組みたいと思います。ご協力くださったリーダーさん達、どうもありがとうございました。



落とさないように...



COCOROPE



一瞬だけマスクを外して...



力作の一例

3月19日(土)西宮市市民交流センターにて、第4回「手作りの会」を開催しました。この度は、当団体のボランティアさんが講師を務めてくださり「ちぎり絵」に挑戦しました。新聞紙のカラー部分を手でちぎってハガキに貼り、一枚の絵に仕上げていきます。細い線や丸い形に四苦八苦しながらも、皆さん真剣に取り組んでくださいました。季節を問わず気軽に取り組めるので、また多くの方にチャレンジしていただきたいと思っています。この度の講師を務めてくださった大川さま、材料の購入を始め当日の細やかなご指導まで、大変お世話になりありがとうございました。ご参加くださった皆さまも貴重な作品をご寄付くださり、感謝申し上げます。

Nうごき

NVNADの活動をお知らせするコーナーです。

- | | | |
|-----|-------------|----------------------------------|
| 2月 | 7日 | 近畿ろうきん講座(西宮市) |
| | 9日 | 近畿ろうきん講座(神戸市) |
| | 17日 | ニュースレターVol.129 発行 |
| | 24日 | 京都FMオンライン収録 |
| | 27日 | NVNAD「まちごと防災」webセミナー⑥(西宮市&各地WEB) |
| 3月 | 5日 | 親子でわがまち探検隊(西宮市) |
| | | 子ども防災クラブ(西宮市) |
| | 7日 | 大阪大学OOS協定シンポジウム(大阪府吹田市) |
| | 11日 | 3.11被災地交流会、防災アニメ披露会(西宮市) |
| | 19日 | ココロープ事業「手作りの会」(西宮市) |
| | 21日 | 共生学会設立大会参加(オンライン) |
| | 23日 | 通常理事会 |
| | 27日 | ふくしまてんこもり(大阪市) |
| 28日 | KSN交流会(西宮市) | |
| 4月 | 16日 | 防災ウォーキングお楽しみ会(大阪府吹田市) |
| | 21日 | 大阪トヨタ&大阪大学ワークショップ①(大阪府吹田市) |



Nごよみ

5～6月の予定・講演などのスケジュール

| | | |
|----|-----|----------------------------|
| 5月 | 9日 | 通常理事会 |
| | 15日 | 親子防災講座（西宮市） |
| | 17日 | ニューズレターVol.130 発行 |
| | 21日 | NVNAD会計監査 |
| | 22日 | 大阪トヨタ&大阪大学ワークショップ②（大阪市福島区） |
| 6月 | 4日 | 災害ボラセン運営訓練（大阪府田尻町） |
| | 10日 | 災害ボランティア講座（兵庫県芦屋市） |
| | 11日 | NVNAD通常総会 |
| | 17日 | 近畿ろうきん寄付贈呈式 |



～会員・寄付者・募金者のみなさま～

(2022年2月1日～4月30日)

■会員のみなさま

個人正会員：「継続」 松本清子、片岡幸壺、米山大吾、林幹高、荻原迪子、北村英夫
魚島侑子、桐山裕文、二宮英夫、舟知正、齊藤秀子、三好紀昭
山下佳子、森川博雄

個人賛助会員：「新規」 古菌康恵、荒木正澄
「継続」 御内眞理、宮城久代、谷孝大、山田明子、太刀掛俊之、加藤敬蔵
松山晋也、小栗優子、谷原和憲、渡邊一正、渡邊朝子、山田和子
妹尾洋子、秋山洋子、小林良彦、小林静子、菅野秀徳、菅野好恵
吉岡啓次、鈴木憲一、荒銀昌治、荒銀和子

法人正会員：「継続」 日本労働組合総連合会大阪府連合会

法人賛助会員：「継続」 株式会社京佐興産

■寄付者のみなさま ※ココロープへのご寄付も含まれます。

宮城久代、林幹高、山田明子、掛水須美枝、魚島侑子、二宮英夫、山田和子、舟知正
小林良彦、吉岡啓次、山下佳子、古塚純枝、戸口始、喜多秀利、吉田実夏、近畿ろうきん
三和ホールディングス株式会社コーポレートコミュニケーション部、ヤフー株式会社
シルバー人材センター西宮、ソフトバンクかざして募金（寄付者）の皆さま

■募金者のみなさま 「東日本大震災」ナカヤマヨシユキ

■ご協力いただいたみなさま 犬塚秀美、眞多佐代子、株式会社高山堂

(順不同、敬称略)

ご支援、ご協力ありがとうございました。

なお、振込み下さった方につきましては、振込名でご紹介させていただきましたのでご了承下さい。

編集後記

最近、東北地方をはじめ、能登半島や四国など全国的に地震が増えてきています。京都や和歌山など近畿地方でも頻りに地震が発生していて、南海トラフ巨大地震の前触れではないかと指摘する専門家も出てきています。当団体も南海トラフ巨大地震に備えるための啓発イベントを、今年の秋にでも開催できないかと検討中です。備えあれば憂いなし！皆様も備蓄の準備や複数の避難所の確認など、できることをはじめていきましょう。(H.T)

認定特定非営利活動法人 日本災害救援ボランティアネットワーク [NVNAD]

〒662-0853 兵庫県西宮市津田町3-43 TEL 0798(34)9011/FAX 0798(34)9022

http://www.nvnad.or.jp/ 発行人：渥美公秀